行政財産目的外使用許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）岡崎市長

（申請者）住所又は所在地　岡崎市〇〇町字〇〇番地
氏名又は名称　〇〇
及び代表者氏名　〇〇　〇〇
担当者名及び連絡先（　〇〇―〇〇〇〇　）

下記のとおり行政財産を使用したいので、許可してください。

記

1　手続区分（該当するものに〇）

（新規　・　更新　）

2　使用物件

区分	所在及び施設名称	種目	数量
土地	岡崎市〇〇町〇番〇	宅地	〇〇㎡
建物	岡崎市〇〇町〇番地〇 〇〇〇〇	事務所建	〇〇㎡
工作物	岡崎市〇〇町〇番地〇 〇〇〇〇	雑工作	〇〇㎡

※使用部分が別紙のとおり

使用料算定のための数量を記載
例
・土地の場合は使用面積を記載（財産の一部を使用する場合は「〇〇の内〇〇㎡」）。
・岡崎市道路の占用に関する条例に算定をよる場合は別表の単位により数量を記載（電線の場合は長さなど。）。

3　使用目的

〇〇〇〇として

4　使用希望期間

令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで

5　使用料の全部又は一部免除を受けようとする場合にあっては、その理由

例　町内会の行事で使用するものであり、公益目的であるため使用料を免除してください等

6　誓約事項

次に掲げる事項について誓約します。

⑴　私は、自己又は役員等（法人の場合は役員、団体の場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与する者をいう。）が岡崎市暴力団排除条例第２条第１号に規定する暴力団又は同条第２号に規定する暴力団員に該当せず、将来においても該当いたしません。

⑵　私は、⑴の該当の有無を確認するため、岡崎市から照会に必要な個人情報の提出を求められたときは速やかに提出し、警察へ情報提供することに同意します。

⑶　私は、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより市が行う一切の措置について、当方が不利益を被ることとなっても、異議、苦情の申し立てはいたしません。